



# 海の便り



スピンを上げてフィニッシュする優勝艇ベベさん(MCCカップレース)

## 会報目次

- |          |                    |
|----------|--------------------|
| CHAPTER1 | MCC カップレース (ベベ優勝記) |
| CHAPTER2 | ホーネットが鹿児島島に向けて出航   |
| CHAPTER3 | 海の交通ルール            |
| CHAPTER4 | 佐久島の美味しいもの         |
| CHAPTER5 | 第10回蒲郡マリンカップ (案内)  |

## 行事予定

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| 7月19・20日 | 三河湾周航レースMCC (ナイトレース) |
| 7月25-27日 | 鳥羽パールレースJASF         |
| 7月20日    | 蒲郡花火大会               |
| 7月27日    | スモールクルーザーレース         |
| 8月3日     | 第10回蒲郡マリンカップ         |
| 8月24日    | 理事長杯 (海陽ハーバー)        |
|          | スモールクルーザーレース         |

## 果報は寝て待つ—ベベ早朝レース優勝

近藤

「近藤君、今度の早朝レース頼むよ」ベベの猪股さんから突然言われたのはエリカカップの日、「浜寿司」の次に寄った、元芸者さんの美人ママがやっているスナック「笙」でのことだった。早朝レースの日は同窓会旅行で猪股さん、小林さん、水藤さんが抜けてしまうための依頼だった。その日のエリカカップIRCクラスBの中でホーネット、ビーンズを抑えて、MCC1の成績を収めたベベの人たちの鼻息は異様に荒かった。ベベの注文はいたってシンプルだった。「優勝を頼むよ。年間の事もあるから」

レースの朝、ハーバーに着くと海面は見渡す限りのカームだった。取り合えずハーバーの流しでウラナミから持ってきたデュラレックスのグラスを洗った。

静かな海を滑るようにしてポンツーンを後にした。ホーネットはカームの時の鉄則通り無駄な動くことなくラインの真ん中あたりでタイミングを計っている。ベベもその後に船を着けた。スタート直前にわずかに入った風で艇速が上がり始めた。ホーネットは赤灯台まで届いてしまい、一度大きく内側に入りリコールを防いだがスーパーウェイブはリコールになってしまった。ベベはラインぎりぎりを蛇行させているうちに何とか赤灯台直前でスタート出来た。最初にホーネットとビーンズのいる右海面に風が入った。その風が凧いだ後に左海面に東からの良い風が入りセレスティーンとガメラが艇速を上げた。やがて真ん中にいたベベに風が入り、ホーネットとビーンズに風が入った頃にはセレスティーンとガメラは遙か前方に行ってしまった。不運としか言い様がないがルートリスの所まではなかなか風が入らず大きく遅れてしまった。大島を過ぎた頃かにはアビームのスピランで快適な帆走ができるようになった。船上が落ち着いた所で、本日のレースのお供であるカルフォルニアはナパヴィレイの赤ワインを出す。スタート前に洗っておいたグラスに注いで乾杯。常温で飲むフランスの赤と違いカルフォルニアの赤は冷やして飲んでも美味しいとラベルに書いてある。

豊橋マークを回航後はスピラン帆走のままベアーして梶島ブイへ向かう。このレグでセレスティーンとガメラは上り過ぎて折角のリードを大きく失った。一方、ルートリスは落とし過ぎて、バウはダイレクトにマークに向かっているが艇速は止まっている。他はポーラーダイヤグラムに合った角度で走っている様子。このレグは風速が安定せず、常に強くなったり、弱くなったりしている。仮に真の風向が一定でも風の強弱でアパレントな風向は常に前に後ろに変化するので細かく合わせた。経済学者のミルトン・フリードマンも言っている。「変化へのフレキシブルな対応のみが淘汰から逃れる唯一の方法だ」と。梶島ブイを回ってからクローズホールドのレグとなった。風はかなり強くなったが風向、風速ともに安定してきた。ウエザーヘルムが強過ぎて走りがしっくり来ない。スロットが狭くなるのが気になったが思い切ってブームを少し出しメインセールの4分の1程にバックウインドウを入れてみた。上り角度とスピードのバランスのとれた非常に良い走りになった。このレグの走りはオデッセイと互角で、レーティングを考えるとかなり速く走れたことが分かる。このレグを終えた時、優勝の可能性が少し見えて来た。豊橋マーク回航後はアビームよりも少し前からの

風で、そのままNo.1ゼノアでの帆走となった。大島の少し手前でスピンの揚がる風向になった。アビームでしかもこの風力だと30%速くなるという訳にはいかないがブローチングしなければ10%は速くなるだろう。フィニッシュまで15分掛かるとすれば1分30秒は所要時間を短縮できる。都築さん、田中さんに頼んでスピンを揚げてもらった。ブローチングすることもなく無事にフィニッシュすると急いで片づけを終え蒲郡荘で1時から生ビールと焼酎のレモン入水割りを飲み始めた。3時のパーティーが待てずに2時頃にはすっかり出来上がってしまい、一人ロビーのソファで熟睡してしまった。眠りの中の桃源郷を彷徨っていると突然起こされた。「パーティーが始まりますよ」「優勝です」寝惚け眼の私の元へ果報が届いた。夢が現実か我には判らない。やがて安堵と喜びが同時に来た。ベベが良く整備されたセールと船底の状態が良いことは勿論のことだが、一番の勝因は、よく似たコンセプトで造られたツボイの船にとって今日の風がNo.1ゼノアではオーバーキャンパス気味でNo.2と迷うぐらいであったのに対してベベでは充分No.1ゼノアの範囲であったことが大きかったと思う。他にはコース取に無駄がなかったこと。マーク回航で都築さん、田中さん、二村さんのクルーワークの練度が高く、ゼノアとスピンの揚降でのミスがなかったことなどだと思ふ。ベベの皆さん、MCCの皆さん、今日は本当にありがとうございました。

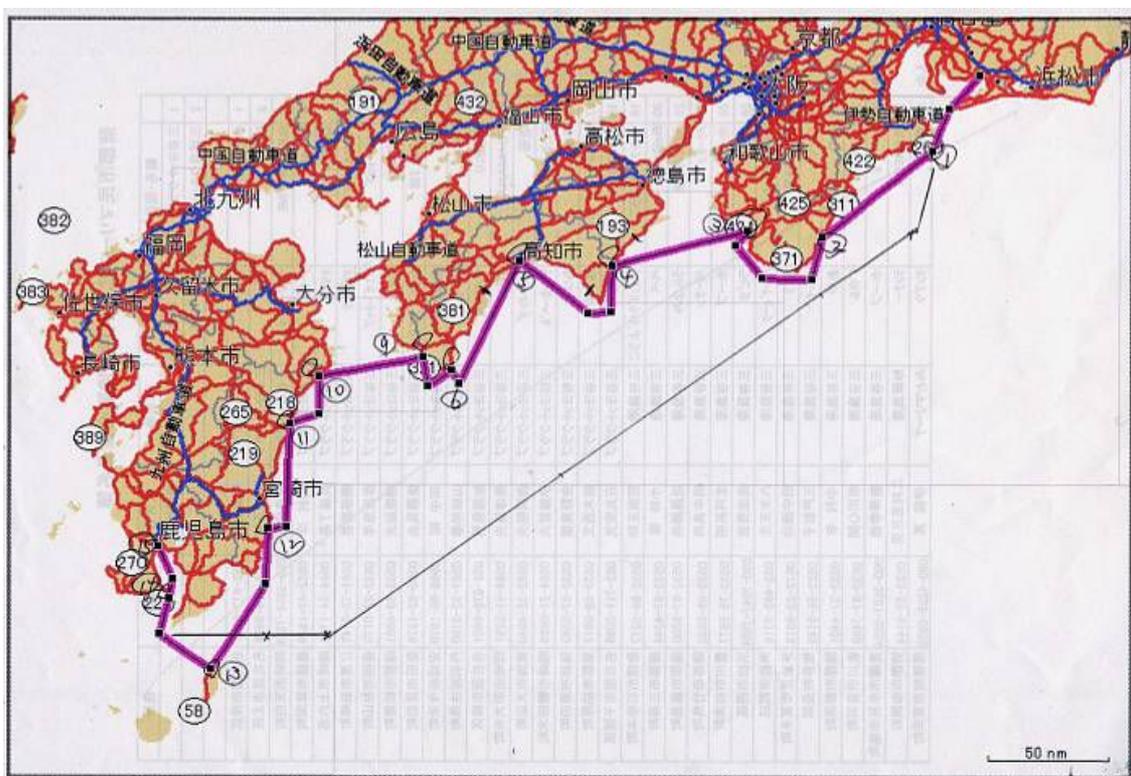
MCC		6月度レース						
名称	MCCカップ(早朝)レース							
コース	スタート - 子島東 - 豊橋潮流ブイ - 梶島ブイ - 豊橋潮流ブイ - 小島東 - フィニッシュ							
距離	22.2	マイル	スタート時刻	7:00:00				
風速	5m 以下							
着順	着順船名	TSF	TMF (A)	到着時刻	所要時間 (B)	修正時間 (A+B)	修正順位	得点
7	ベベ	700	0.857	11:24:03	15843	13580	1	20.25
4	オデッセイ	650	0.923	11:11:38	15098	13937	2	19
5	ガメラ 3	665	0.902	11:19:17	15557	14036	3	18
2	ダンシングビーンズ 3	625	0.960	11:07:13	14833	14240	4	17
3	アルミス 5	625	0.960	11:07:57	14877	14282	5	16
1	ホーネット	605	0.992	11:06:12	14772	14650	6	15
6	セレスティース	625	0.960	11:21:30	15690	15062	7	14
8	ルートリス	645	0.930	11:37:54	16674	15511	8	13
	スーパーウェーブ	645	0.930	OCS				

## ホーネットが九州に向けて出航



(鹿児島カップ、火山めぐりヨットレース参加に向けて海陽ハーバーを出航)

6月30日11時、ホーネットが海陽ヨットハーバーを元気に出航しました。黒雲と東風が強まるなか大島沖まで見送りました。今日は、大王の予定とのこと。中村さん、二村さん、福田さん無理をせずに大いに楽しんで下さい。鹿児島で逢いましょう。航海の安全を祈念します。(掲示板投稿者 Ishi)



往路は6月30日出発、四国太平洋岸、九州東岸の港毎日寄りながらクルージングを楽しみます  
復路は黒屋が加わり3人で黒潮に乗って直行7月27日に帰港予定です。(掲示板投稿者 naka)

7月5日現在、ホーネットは四国です。HPの会員艇の航海日誌をご覧ください。

# 安全運航の(あり) (後編) 1

## 海の交通ルール

### 1. 最も基本的なルール

自動車と同じように船の走り方にもルールがあります。海の最も基本的な交通ルールは、**海難防止法**です。この法律は、**国際的に統一された海上交通ルール**に関する条約をもとに定められていますので、この法律を知っていれば、どの国で船を走らせても、まず大丈夫です。

ルールをよく知り、よく守り、衝突等の事故をなくしましょう。

#### (1) 海上衝突予防法の基本 (航法)

##### ① 見張り……5条

事故を起こさないためには、いつも視覚・聴覚等の五感をしっかりと働かせ、周りの船や岩等の状況を的確に知ることが大切です。

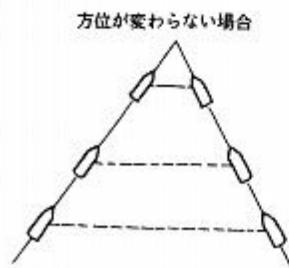
##### ② 安全な速力……6条

他の船や岩等と衝突しそうになっても、すぐに止まれるよう無茶なスピードで走らないようにしましょう。

##### ③ 衝突のおそれ……7条

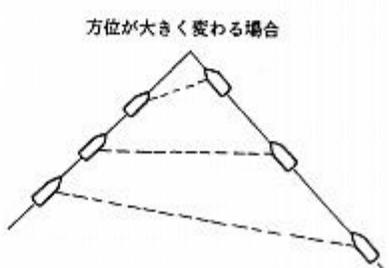
いつまでも相手の船との方位が変わらないときは、そのまま進むと衝突します。

a. 衝突する。



方位が変わらない場合

b. 衝突しない。



方位が大きく変わる場合

##### ④ 衝突を避けるための動作……8条

衝突するかもしれないと思ったら、早く、大きく舵を切るか、エンジンを止めるのが最も安全です。この場合舵を切る方向に他の船が居ないかどうか確かめる必要があります。

##### ⑤ 狭い水道等……9条

狭い水道や航路を走るときは、できる限り右側を走り、帆船や網を引いている漁船がいたら、これを避けなければなりません。また、途中で錨を降ろしてもいけません。

更に、見通しの悪いところではスピードを落とし、汽笛を鳴らすなどして十分に注意する必要があります。

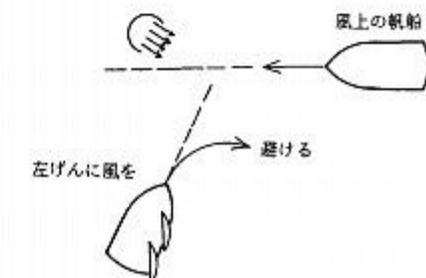
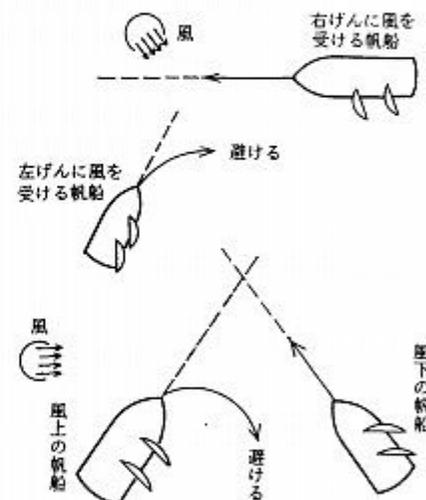
##### ⑥ 帆船同士の航法……12条

ヨット等の帆船と帆船が接近して衝突するかもしれないときは、次のルールに従って下さい。この場合の風上は、メインスルの張っている側の反対側です。

ア. 風を受ける舷が違うときは、左舷に風を受ける帆船が、右舷に風を受ける帆船の進路を避けなければなりません。

イ. 風を受ける舷が同じときは、風上の帆船が、風下の帆船の進路を避けなければなりません。

ウ. 左舷に風を受ける帆船は、風上に他の帆船を見る場合、その帆船がどちらの舷から

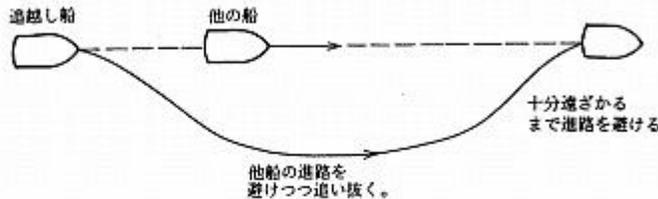


# 安全運航の（お）り（扱）い（の）二

風を受けているか判らないときは、その帆船の進路を避けなければなりません。

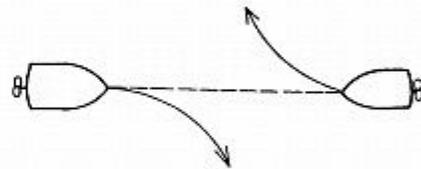
## ⑦ 追越し船の航法……13条

他の船を追越すときは、十分に離して大きく追越さなければなりません。



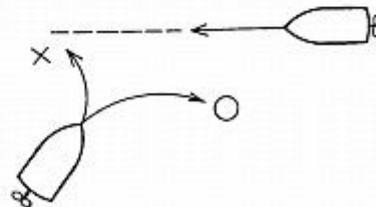
## ⑧ 行会い船の航法……14条

2隻の動力船（エンジンで動く船）が正面衝突しそうなときは、お互いに右転して避けなければなりません。



## ⑨ 横切り船の航法……15条

2隻の動力船が互いに交差し衝突しそうなときは、相手の船を右舷側に見る船が避けなければなりません。この場合、相手の前を通過してはいけません。



## ⑩ 避航船の航法……16条

相手の船を避けなければならない船は、できる限り早く、大きく避け、相手から十分遠ざかって下さい。

## ⑪ 保持船の航法……17条

相手の船を避けなくてもよい船は、そのままのスピードと進路で真っすぐ

に走って下さい。

しかし、相手の船が避けそうもないときは、右転するか、停止するかして避けてもよいことになっています。

左転しては、いけません。

## ⑫ 各種船舶間の航法……18条

動力船は最も身軽なため、いつでも、次の船を避けなければなりません。

ア. ヨット等の帆で走る船（帆船）

イ. 網や縄等の漁具を使って漁をしている船（漁ろうに従事している船舶）

ウ. エンジンや舵等が故障している船（運転不自由船）

エ. ブイ・海底電線等の敷設、保守または引揚げ作業、しゅんせつ（海底を掘る作業）、測量等の水中作業、走りながら燃料等の補給とか人や荷物を移す作業あるいはバージや伐等を引っ張る作業などを行っているため他の船の進路を避けられない船（操縦性能制限船）

また、帆船は動力船の次に身軽ですから、漁ろうに従事している船、運転不自由船、操縦性能制限船を避けることになっています。

## 佐久島の美味しいもの



### ■民宿 市兵衛



- ・住所 愛知県幡豆郡一色町大字佐久島字東屋敷 67
- ・電話番号 0563-79-1103
- ・定休日 年中無休
- 1泊2食付き・・・7000円(料理は季節によって異なります)
- 三河湾で捕れた新鮮な魚介類を楽しむことができる。

### ■つるや



- ・住所 愛知県幡豆郡一色町大字佐久島字西側 75
- ・電話番号 0563-79-1021
- 島のコンビニ的存在のお店。

### ■作島 茜



- ・住所 愛知県幡豆郡一色町佐久島 東海道 67-1
- ・電話番号 0563-79-1976
- ・営業時間 ランチ 11:00～14:00、夜 18:00～24:00
- ・定休日 不定休
- 2羽のダチョウが目印、島で唯一の居酒屋。

### ■鈴屋



- ・住所 愛知県幡豆郡一色町大字佐久島 東屋敷 50
- ・電話番号 0563-79-1044
- ・定休日 不定休
- 大あさり丼・・・650 円
- 大あさり丼はボリューム満点の逸品。

### ■民宿 ゆきや



- ・住所 愛知県幡豆郡一色町大字佐久島中屋敷 49
- ・電話番号 0563-79-1020
- ・定休日 不定休
- 串あさは人気の一品(要予約)



- 愛知県一色町佐久島のCMを作る。島でしか見れないモノを探す旅。夏に捕れる巨大天然ガキ料理に良純P大絶賛！名物・大あさり丼を川村堪能！青森弁を話すおまわりさんとの出会いに、2人は島の温かさを実感する。

この記事を見てレースを棄権して佐久島に行かないようにしてくださいね。



夏は海で遊ぼう！  
スナメリの泳ぐ海を守ろう！

**第10回**

**蒲郡マリンカップ  
ヨットレース**

**大島・小島・仏島 三島回航レース**

**2008.8.3(Sun)11:00 Start**



主催 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会

共催 三河湾クルージングクラブ・白谷ヨットクラブ・JSAF 外洋東海三河湾 F

協力 三谷漁業協同組合・三谷漁港利用者会ヨット部会

問合せ・申込先 Eメール [naka4401@sk2.aitai.ne.jp](mailto:naka4401@sk2.aitai.ne.jp) FAX 0533-57-4401

夏は海で遊ぼう！スナメリの泳ぐ海を守ろう！！

## 第10回蒲郡マリンカップヨットレース

2008. 8. 3 (SUN)

11:00 START!

コース 三谷—大島(東)—小島—仏島—大島(西)—三谷

(三島回航レース)

夏・恒例の、楽しいイベントを企画しました。

三谷漁業協同組合の協力を得て、レース後は魚市場でバーベキューです。

レーサーもファミリーも一緒に楽しみましょう！！

賞品多数！乞うご期待！

主催 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会  
共催 三河湾クルージングクラブ、白谷ヨットクラブ、JSAF外洋東海三河湾F  
協力 三谷漁業協同組合、三谷漁港利用者会ヨット部会  
適用規則 2005-2008 国際セーリング規則、帆走指示書  
参加資格 小型船舶安全検査合格艇 乗員制限 小型船舶安全検査定員以下  
出艇申告・艇長会議 8月3日(日)9:00 三谷漁港魚市場

### 申込締切 7月27日(日)

申込方法 郵送または FAX 艇名、艇種、セルNo、連絡先住所、氏名、電話、FAX (様式別紙)  
申込先 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会  
FAX 0533-57-4401 郵送先 443-0104 蒲郡市形原町三浦町 11-3  
参加料 30f未満 8千円、30f以上 1万円  
(バーベキュー参加料を含む、炭、食材、その他を用意いたします。)  
振込先 三菱東京 UFJ 銀行名古屋営業部・普通・No2334627・口座名 ヨットレース実行委員会

表彰 8月3日(日)14:00 三谷漁港魚市場  
部門分け・レーサー部門、クルーザー部門  
クラス分け・各部門の参加艇数に応じてクラス分けする。  
修正時間システムは、本レース独自のものを使用する。  
各部門、各クラス別上位艇を表彰する。全艇に参加賞あり。  
泊地 8月2日(土)は、三谷漁港内に係留可、事前申込要  
問合せ先 FAX0533-57-4401 または Eメール naka4401@sk2.aitai.ne.jp をお願いします。

お願い

各艇、バーベキューコンロを持参してください。  
魚市場の下は濡れています、腰掛用にシートを持参してください。  
ゴミは、各艇持ち帰っていただきます。ご協力ください。

## 第10回 蒲郡マリンカップヨットレース 参加申込書

艇名 (漢字等の場合、カナを付けてください)  
セールNo (無い場合、無しと記入してください)  
艇種 (ヤマハ23-II等、詳しく記入してください)  
全長 m, feet  
泊地 (通常、係留等しているマリーナ名を記入してください)

所有者(代表者)氏名  
同上 住所

連絡責任者 氏名  
同上住所(郵便番号 )  
同上 電話 FAX

参加料 振込日 年 月 日

レース前夜、三谷漁港に 係留したい、 係留しない

申込締切 7月27日(日)

申込み先 蒲郡マリンカップヨットレース実行委員会

FAX 0533-57-4401

郵送 443-0104 蒲郡市形原町三浦町11-3

Eメール naka4401@sk2.aitai.ne.jp

## ハンディキャップ(修正時間係数)算出資料

艇種別の標準データ等から、本レース独自の修正時間係数を算出します。  
次の項目について○印等でお答えください。

艇種 (ヤマハ23-II等、詳しく記入してください)

ファースティングジブ 使用、 不使用

プロペラ 船外機、フォールディング、フェザリング、固定2翼、固定3翼

出艇申告時に別紙乗員名簿を記載提出していただきます。 **当日提出** してください。  
乗員の氏名、性別、年齢、住所(市町村名)及びコメントを記載してください。

第10回 蒲郡マリンカップヨットレース 乗員名簿

当日提出

艇名 \_\_\_\_\_ 艇種 \_\_\_\_\_ 全長 \_\_\_\_\_ feet

セールNo \_\_\_\_\_ 泊地 \_\_\_\_\_

所有者（代表者）氏名 \_\_\_\_\_

所有者（代表者）住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

	氏名	性別	年齢	住所（市町村名）
(艇長)				
2				
3				
4				
5				
7				
8				
9				

コメント（各艇紹介に使います、乗員・艇の特色などを記入してください）

---



---



---



---



---



---



---



---



---

不足は裏面を使用ください。